



＝おもな内容＝

- 2頁……老人福祉の現況と将来
- 4頁……まちの話題
＝老人特集＝
- 5頁……広域商業診断結果
- 6頁……市民総合体育大会へ参加を
- 7頁……市民総合相談を開催
- 8頁……都市計画シリーズ
(下水道)
- 10頁……福生ひろい話

ゆたかな食生活で 健康な生活を

楽しい主婦の料理教室

食欲の秋をむかえて、九月二日午後一時から、栄養講習会が永田クラブで開催されましたが、四十人のお母さん方が参加して、青梅保健所の栄養士さんから指導をうけました。

これは、「夏バテはカロリーの
ある料理で吹きとばそう」と手近
かなしかも安い材料で栄養価のある
料理を指導したもので、「ナス
のはさみあげ」「インド風サラダ」
「かに玉もどき」など四品を勉強
しました。

みなさん、いよいよ「味覚の
秋」です。正しい食生活で、健康
な生活を送りましょう。

なお、当日の料理の作り方につ
いては十頁をごらんください。

しあわせな老後を！

市でも各種の援護活動を実施

=老人福祉の現況と将来=



福社会館でくつろぐみなさん

人生五〇年といったのは昔の話、出生率の急激な低下と医学の進歩は「少産少死」をもたらし、日本人の老齢化が急テンポで進んでいるといわれています。

そして老人福祉に対する関心が高まってきました。

福生市の今年の一月一日現在の六〇歳以上の人口は二、二〇四名（内男一、〇二名、女一、一九二名）で総人口の五・七％にあたり、全国平均にくらべまだ低い割合ですが、高齢人口は年々増加の傾向にあります。

福生市では老人福祉問題については福祉政策の一つの柱として重点的にとりこんでおりますが、九月十五日の敬老の日を迎え、老人

福祉の現況についてご紹介いたします

一日平均60名が利用 楽しい交流の場

福社会館

昨年の七月二十一日総工費一億三〇〇万円をかけて完成した福社会館内の老人施設は、開館以来一万八千名の方々が利用いたしました。

これは長い間社会のために尽くしてこられた人たちが、楽しい老後を過せるよう建設したもので、一日平均六〇名のみなさんが訪れ常時わいているお風呂に入り、マッサーシ室で肩をほぐし、将棋、囲碁、おどろ、テレビなどそれぞれ楽しみ、また、くつろぎながら世間話に花を咲かせています。

今年の五月からは、激しい交通の中でも安心して来られるよう多く来て利用していただくために送迎用のマイクロボスを購入し、市内を巡回しています。

この施設を、老人のみなさんのよりよい交流の場として、大いに利用していただき、明るく楽しい老後を過ごしていただきたいものです。

年間補助は一〇八万円

老人クラブの援護

現在、市内には十八の老人クラブがあり、活動しておりますが、これは老後の生活を健康で豊かなものにするために、六〇歳以上の老人たちの集まりです。現在会員は一、一六八名、昭和三十六年の発足した当時は福生・熊川の二つのクラブでしたが、活発な活動をするために現在は、十八のクラブにわかれ活動しております。運営は、市からの補助一クラブにつき六万円と会員からの会費一カ月二〇円でこれにあてていますが、主な行事は、花見、墓参、健康診断、歩け歩け運動、囲碁将棋大会、盆裁教室、慰安旅行、納涼会、地域の婦人、青年層との話し合い、読書会などでそれぞれ教養の向上、健康の増進、レクリエーションに分けて計画をすすめています。しかして、計画はレクリエーションを中心にこなわれ、地域婦人・青年層との話し合いの計画などは、十分にこなされていらないようです。この問題も、周囲の協力が必要でありむづかしい問題ですが、これらの事業が十分に行なわれるようになれば、みなさんも、このような活動の中から、新しい感覚を吸収し、時代に即応する老人、若い世代からもより親しまれる老人、またこういった活動の中で、長い経験から得た幅広い、豊かな知識を生かしてもらいたいものです。

好評

老人健康検査

老人の健康保持のため、昨年までは、年一回の健康検査をおこなってまいりましたが、今年の五月から毎月一回、福社会館において、午前十一時から午後三時まで専門の医師により、六〇歳以上の方の健康検査を無料で行なっております。平均五〇名の方が見えますが、福祉会館の利用と兼ねてみてもらう人が多く好評です。

老人家庭奉仕員の派遣

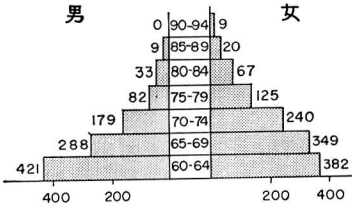
市内には、現在一人ぐらしの老人が二十二名おりますが、このうち自分で生活できない方を家庭奉仕員が日常生活の世話をしております。食事、洗たく、掃除などのほか、助言や指導も行なっております。

また、その他の元気な方々に對しても定期的に訪問し、地区の民生委員と協力して、いろいろとお世話をしております。

なお、寝たきり老人は二十一名おりますが、ほとんどが家族と同居して面倒をみてもらっており、希望に応じてお世話することになっています。

各種老人ホームへの収容

60歳以上人口構成 4.6.1.1.



これは健康状態や生活環境および経済上の理由などによって、自宅で生活することが困難な六五歳以上の老人を施設に收容するものです。昨年から今年にかけて六名の方が入所いたしました。

敬老金の贈呈

毎年九月十五日に満七十五歳以上で、福生市に一年以上住んでいる方には三〇〇〇円を支給、また東京都も、都内に引き続き一年以上住んでいる方に一律五〇〇〇円を支給しています。

医療費の助成

この制度は、東京都独自の施策で、七〇歳以上の福祉年金の受給者に老人医療証を交付し、本人負担金を東京都が助成しています。

その他

厚生年金保険による老齢年金は、原則として被保険期間が二〇年以上で、被保険者の資格を喪失(会社退職)した場合に男子は六〇歳、女子は五五歳から支給されるものです。

国民年金の老齢年金は、六五歳から支給されます。この拠出制の老齢年金のほかには無拠出制の老齢年金がありますが、これは、昭和三十六年四月一日に原則として五〇歳をこえていて、拠出制老齢年金の対象にならない者に対し、七〇歳から支給するもの(但し所得制限がある)で、その費用は、すべて国庫負担になっています。

所得保障

昭和三十六年から国民皆年金の体制がしられ、一部の老人をのぞいて国民はすべて職域を中心とする厚生年金保険や各種共済組合の年金制度かまたは国民年金制度に加入しており、老後の所得が保障されています。

その他老人世帯向都営住宅への優先的な取扱いや、税負担の軽減などがあります。

昭和三十八年八月一日、老人福祉法が制定され、わが国の老人福祉施策も発展してまいりましたが、今後の老人対策は、非常に多くの問題をかかえています。そして、国をあげて、今のうちからこの問題の解決をはからなければ、大きな社会問題になるといわれていますが、将来に予想される老人問題をみてみましょう。

まず第一に予想されることは、平均寿命の伸びと出生率の低下により、高齢人口は増加し高齢者社会の出現が予想されることです。

福生市の場合には、まだ老人人口も総人口の5・7%ですが、現在のわが国の人口の老齢化は、少産少死の影響を受けて、かつての文明国でも、いまだ経験されたことがないほどのスピードです。すなわち、いわれこのままの状態が続けば、四十五年後には六五歳以上の人口は現在の三倍にふえ、世界の老人国になるといわれています。

第二に老人扶養者の減少があげられます。戦前においては、老後の生活はほとんど扶養することを中心として、また社会もこれを当然のこととしてきました。が、戦後の家族制度の変化による核家族の増加、また、住宅事

情の悪化などの影響により老人を扶養する家族は、次第に少なくなっていくものと思われま

す。また、老人を扶養することの数も減少していくことから推測されます。

昭和四十四年厚生省が発表した老後の生活に関する世論調査によりますと

日本では80%の老人が家族と同居しており、イギリスの42%、アメリカの28%、デンマークの20%よりもはるかに高率ですが、率が高率であるからといって重要な問題で

今後の老人福祉問題の背景

ありませんが、先進国の完備した老人ホームの入居者の中から日本をこす老人の自殺者が増えていくのを見ると、ただ単に物質面に恵まれただけでは満足できない老後の心境を見ることができます。この点ではこどもと一

緒に、また孫に囲まれてという旧来の日本の家族制度による生活は、さびしさのない楽しい老後の生活に結びつくものと思われま

す。老後でもできるだけ家庭で、やむを得なければ施設で老人福祉の原則ではないでしようか。

第三に老年労働力の過剰があげられます。これまでの老人の就業形態は、農業のあり、家族従業者が多いのが特徴ですが、このことが老人の就業問題を顕在化させなかった要因ですが、

今後は、個人営業者や家族従業者が減少し、被雇用者が増加すれば、老年者の就業形態もサラリーマン化するものと思われま

す。しかし、時代の進歩に伴う技術革新や婦人労働者の職場進出により、高齢者の就業は困難になるものと思われま

第四に寝たきり老人の増加があげられます。このことは平均寿命の延長と医学の進歩により、生命はとりとめるものの、その後遺症のために、寝たきりになる老人がふえることである

以上、これからの老人福祉の背景を見ましたが、国、都、市町村が一体となって、解決しなければならぬ多くの問題をふくんでいようです。

※しかしこの問題は、老人福祉を考

える場合、重要な問題として、欧米の老人施設の完備が老人ホームへの入居の高率となっ

てあらわれていて、これは平均寿命はとりとめるものの、その後遺症のために、寝たきりになる老人がふえることである

まちの話題・まちの話題・まちの話題・まちの話題・まちの話題・まちの話題

=老人特集=



長寿おめでとう

ございます

最高齢者は

森田リンさん 94歳

今年の福生市の最高齢者は、森田リンさん(福生市福生四八〇 森田惣助さん方)です。

22歳で隣の羽村町からお嫁入り、当時森田家では蚕種製造業を営んでいました。が、炊事主任として長い間がんばってきました。

現在では、24人の孫と7人のひ孫に恵まれ、毎日元気に過しています。

食べものは、なんでも食べますが、いちばん好きなのはなま寿司、その他カレーライスも大好物。また、くだものはなんでも食べます。50歳までは弱かったがその後すっかり丈夫になっ

たのこと。最近では視力が弱ってききましたが、毎日の生活ではお嫁さんの解説でテレビを見るのが楽しみ。一つ、特に相撲と時代劇が好きです。とかく、すっかり者で寝る前は、必ず自分で蚊と線香をつけるという。記憶力も非常によく「昔は夜になると家のまわりをよくむじなが鳴きました。昔の農家のつくりはたいいてい便所が外にあったのですが、こどもたちはむじながこわくて、夜外へいくのをこわがったものです」と遠い昔を懐しそうに語っていました。

多くの孫に恵まれた幸せなリンさん、もっともって長生きしてください。なお、森田さんのほか、福生市の90才以上の方はつぎのとおりです。(敬称略、いづれも女性)

- 古賀カツ93歳(福生 九二二) 笹本ツナ92歳(〃 三二二七)
- 和田サタ92歳(〃 五一九)
- 森田キフ90歳(〃 一一四三)
- 乙戸タツ90歳(〃 二一六七)

若い者には負けません 朝五時から牛乳配達をする

高水富作さん 76歳

高水富作さん(福生市熊川三二五七歳)のほりきりかたはものすごい。65歳から自転車牛乳配達をはじめ、今年でもう12年目で、百軒約二〇〇本の牛乳を雨の日も風の日も配達しています。以前は三〇〇本の配達をしていましたが、最近では交通量もふえ危険なため二〇〇本にしたそう。

重くて大変でしょうねと聞きますと「いえ、たいして感じません。家の者は、もう年だから止めたらというのですが、これはわたしの健康維持法ですからできるかぎり続けます。とにかく、この年になって交通事故でも起したら笑われますので、十分気をつけてやっています」と明るく語っています。



若い頃は陸上の選手、また野球

のビッチャーで鳴らしたという高水さん、その後お茶屋さんをしてきたため、20歳頃から毎日自転車で乗らない日はないそう。強い身体はこのためなのではないかと、タバコは絶対にのまない主義で酒は多少たしなむ程度。

一日の生活は、9時に牛乳配達が終わるとあとは好きな書道と墨絵をかくこと。部屋は、書道と絵がいっぱいござってあります。

これは76歳から暇をみてやっていますが、今までに書道は一万枚絵は百枚ぐらゐ書きました。いづれも福生市福寿会主催のアマテング大会で一位になっています。現在でも月に書道は百枚、絵は三枚は書いています。

「とにかく、毎日が楽しくてしやうがないです」と語っています。が、毎日身体を動かして、好きなことに熱中できるというのは、この上ない健康維持法の方法です。交通事故に気をつけてがんばってください。

六年間稲荷神社の清掃を続ける 武蔵野町会老人会のみなさん

武蔵野町会の福寿会のみなさんは、昭和40年から毎月第三日曜日の朝七時から町会内にある稲荷神社の清掃を続けています。



これは6年前、からだを動かすことは健康のためによいし、また社会奉仕の意味からも、初午の時にしか清掃してない稲荷神社の清掃をしようとしたものです。現在でも、別に会員のみなさんに強制はしていませんが、清掃日になると、みんなほうきやゴミとりをもって自然に集まっています。時間も何時間と決まっています。きれいになるまで行なうため、春から夏にかけて雑草の繁る時と秋の落葉時は大変で午前中いっぱいかかることもあります。

しかしみなさんは「このように生活の中に一つの目的をもつことは、生活にはりがでるといふか楽しいものです。また、みんな毎月一回顔を合わせ、近況などを話し合うことも楽しいものです。これからも、ずっと続けます」と語っていました。

みなさんの周囲の話題を広報係までお知らせください。 TEL 511-1511 内線 212

立地条件を生かして

魅力ある商業を

福生市広域商業診断結果

市では昨年度一年間にわたって広域商業診断を実施いたしました。これは過去の長閑、ごく自然に発展してきた福生市の商業が、近年立川市をはじめとする周辺町の商業の著しい発展、さらに福生市自身の都市化傾向という一つの大きな局面を迎えて、これに如何に対処すべきか。即ち、福生市商業の現在と未来を総合的にみた個々の商業会別に先明したもので東京都商工指導所及び中小企業診断士の方々多数のご努力をいただきました。

総合的な内容の主な点は、まず福生市の位置性格等については、鉄道、道路、バス等の交通機能の

発達した市であり、周辺主要都市との交流も活発であり、商業上の競合も激しいが(42・2が他市へ買物流出、西多摩の玄関口、また東京都の周辺都市として、さらに後背地の消費文化都市として、その位置づけが明確であり、今後消費都市、つまり商業都市の性格を強めていくであろうこと。

また、文化的需要の傾向とか流行品への需要傾向など市民の質も他市と比較して劣っていないことなどを考えると、品揃えの点でセンスと規模、さらには店格を高めれば商業都市福生としての将来は十分あるとしております。

但し、そのことは個別経営実態



にぎわう駅前通り商店街

調査からも言えることですが、現在の福生市の商業が、福生II商業というには、そのイメージが残念ながら弱いということの意味しているとも言え、単なる店舗数の増加という点よりも、再開発手段を講じ、一地区を定めて、そこに新しい商業街区を造成する、ことにより店格、規模の増大を図ることが望ましいと指摘しています。

育英資金受給希望者第二次募集

福生市育英会では、本年度支給資金にまだ余裕がありますので、年度途中で経済状況の変化などのため、修学困難な方に育英資金を支給します。

一、資格

(1)世帯主が住民基本台帳に登録されていること。

(2)独立の生計を営み、三年以上福生市に居住している世帯主の家族であったり、経済事情のため、修学困難なこと。

(3)在学学校長から、学業優秀でかつ将来社会に貢献しうる人物であると認められたもの。

二、支給額

月額一五〇〇円

(返還の必要はありません)

二、申込

願書及び推せん書(在学学校長のもの)を教育委員会庶務係へ

九月末までに提出すること。

電話 5115111内線279

暮しのシオリ

健康

さわやかな秋も、日中の健康 日ざしの強さについて、薄着で外出して、夜おそく帰る途中、かぜをひくことがあります。「夜道はからだに毒」というのは、このごろの陽気をさし

ていったことばです。夜になると急に気温がさがり、霧が発生して冷えむことが多

いものです。お出かけ前に、夜おそくなるとうわかっていたら、何か薄

いものでも用意して出かけましょ。気温の変化は気まぐれです。さて、夏のあいだ猛暑にあ

れ、食欲も失ないがちでしたが湿度が低くなったこのころは、体温の発散がよくなくて、細胞の活動が盛んになり、食欲も旺盛になります。しかし、食欲が出て、お

しいからといって、食べすぎれば胃腸をこわし、下痢をおこしたり

たまま寝こんでしまつておなかを冷し、下痢になるというケースもよくあります。十分注意いたしましよ。

衣

すず風が立ちはじめると、色あざやかな秋もこの衣類に気をとられ、うすよめた夏もの衣類がじゃまになってきます。洗っておいはずなのに、妙に汗くさく、押入れのすみ

に丸めてほうり込んであったものを見つけてることもあります。うすよめた汚れは一度そでを通したら、必ず水を通しておかないと、汚れは意外にひろがって、重ねてしまつて

いた他の衣類まで汚してしまふことがあります。もう着ることがなくなった半そでのワイシャツやブラウスは日の高いうちに洗えばア

イロンで仕上げてください。夏ぶとんやカーテンなど一度にや

ってしまおうと思うと大変ですが、毎日少しづつ決めてやっ

ければ、それほど手間もかかりません。



スポーツの秋です

第2回市民総合体育大会の

申し込みをどうぞ



すでに8月号広報、市のお知らせで通知した水泳大会、剣道大会、野球大会を除く他の種目の要項をお知らせします。

要項によってお申し込みください。お問い合わせ、申し込み等は、教育委員会社会教育係(電話 51-1511 内線279)または、それぞれ主管する団体に連絡ください。

■総合開会式

10月10日 午前8時から第3小学校校庭で行ないます。大会参加者は、全員出場してください。

なお、閉会式は、各競技終了ごとに、その会場で行ないます。

■市民ハイキング(軽登山)

共に手をとり、澄みきった秋の空を胸いっぱい吸おう

- 1、期日 9月26日(日)
- 2、集合時刻 午前8時
- 3、集合場所 八高線東福生駅前(各自、西武秩父線高麗IIこま駅までの切符を買うこと)
- 4、コース (数字は分) 高麗駅→40→日和田山→50→

物見山→60→宿谷ノ滝→10→鎌北湖→バス→毛呂駅→東福生駅(午後5時着予定)

5、注意

(1) 服装→必ずスラックスに運動靴以上で

(2) 持物→昼食、水等、食物及び雨具は各自持参

(3) 経費→電車賃二五〇円程度

6、申込 9月24日(金)までに住所、氏名、年齢を電話等で申し込むこと。

7、参加費 参加者全員に

8、主管 教育委員会

■柔道大会

1、日時 10月10日

午後一時試合開始

2、場所 福生市武道館

3、試合方法 部別高次試合

(1) 小学生の部

(2) 中学生の部

(3) 高校一般の部

4、申込 9月中旬に、住所、氏名、生年月日、段級を申し込むこと

5、表彰 小学生七位、中学生五位、高校一般三位まで表彰、参加者に参加賞

6、主管 福生市柔道連盟

■弓道大会

1、日時 10月10日 午前10時

2、場所 片倉自転車内弓道場

3、申込 9月中旬に申し込むこと

4、主管 福生市弓道連盟

■バレーボール大会

1、日時 10月10日

午前9時(開会式後)

2、場所 福生第一中学校

3、種目 9人制、一般男、女

4、方法 トーナメント

5、申込 9月中旬に所定の用紙に記入のうえ、申し込むこと

6、キャプテン会議

10月1日(金)午後7時30分 市役所会議室

7、主管 教育委員会

バレーボール連盟

■ソフトボール大会

1、日時 10月10日

午前9時(開会式後)

2、場所 市営牛浜球場

3、方法 トーナメント

4、申込 所定の用紙に記入のうえ申し込むこと

5、キャプテン会議

10月1日(金)午後8時

市役所会議室

6、主管 教育委員会

■バトミントン大会

1、日時 10月10日

午前9時30分

2、場所 第一小学校体育館

3、種目 男子ダブルス他

4、申込 住所、氏名、年齢を申し込むこと

5、主管 福生市バトミントン連盟

■陸上競技大会

1、日時 10月17日(日)

午前8時30分

2、場所 第二中学校校庭

3、種目

(1) 一般年齢別 男、女

ア 46才以上	六〇m	砲丸投
イ 36才~45才	六〇m	"
ウ 26才~35才	一〇〇m	"
エ 25才以下	一〇〇m	"

(2) 一般年齢別 男子

ア 36才以上	一、五〇〇m
イ 35才以下	一、五〇〇m

(3) 一般リレー

ア、男女混合 四〇〇m

(一〇〇m x 4人) 男子は35才以上

イ、男子四〇〇m(100m 4人)

ウ、女子四〇〇m(100m 4人)

(4) 高校の部

ア、一〇〇m、一、五〇〇m

砲丸投 走巾跳

走高跳 走巾跳

イ、女子 一〇〇m 砲丸投

走巾跳 走高跳

(5) 小・中学生

別に通知する
4、申込 9月中旬に、住所、氏名、年齢、出場種目を書いて申し込むこと

5、主管 福生市陸上競技協会

■空手道演武

1、日時 10月17日(日)

午後1時から

2、場所 福生市民会館

3、主管 空手会

市役所職員募集

一般事務職員 男・女若干名
応募資格 来春・高校・短大・大学卒業見込みの者
技術職員(土木・建築関係) 男若干名

応募資格 来春・高校・短大・大学卒業見込みの者及び高校卒業以上で25歳以下の者
図書館司書 一名
図書館司書 図書館司書の資格を有する者(資格取得見込みの者を含む)で、25歳以下の者
社会体育担当職員 一名
応募資格 体育教員の資格を有する者(資格取得見込みの者を含む)で、25歳以下の者
募集期間 昭和46年9月16日(木)から昭和46年10月15日(金)まで

応募方法 履歴書(写真添付)卒業(見込)証明書、成績証明書一通を市役所企画調査室職員係に提出してください。

10月13日に

市民総合相談を開催

『お気軽にお出かけください』

10月10日(日)から16日(土)まで、全国いっせいに行政相談週間が行なわれますが、福生市でもつぎにより、市民総合相談を開催いたします。

恩給、登記、各種年金、国税、保険、道路、公害、国鉄関係、電信電話関係、各種許認可など国の行政に対する不平不満……行政相談員

● 人権相談

日ごろ感じておられる国や市の行政に対する苦情やご意見、要望また日常生活での心配ごとなどでお困りの方は、お気軽にご相談ください。

婚姻、離婚、縁組、認知など戸籍全般、国籍(帰化)、国籍離脱手続き) 供託、家庭内のもめごと、私人相互の争いなど……人権保護委員

● こどもの非行、青少年の育成で、心配ことは

日時 10月13日(水)
午前10時～午後3時
会場 福生市福祉会館3階
◎ 相談内容および担当者
行政相談

……保護司、福生警察署生活のこと、児童のこと、身

● 体障害者などのこと

……民生委員、福生市福祉担当

◎ 市政相談

市政に対する苦情やご意見は……市職員

※ 10月の人権、行政相談は、10月13日に市民総合相談をおこないますので中止いたします。

職業相談だけは、予定どおり実施いたします。

10月1日に

無料法律相談

10月1日から7日は、法の日週間です。この週間を記念して、10月1日の「法の日」につきにより西多摩地区を対象とした無料法律相談が開催されますのでご利用ください。

お金の貸し借り、土地、家屋の紛争、相続のこと、刑事事件、交通事故、家庭内のもめごとその他一切の法律の相談に応じます。なお、相談においてになるときは、なるべく関係書類をお持ちください。

日時 10月1日(金)

午後1時から午後4時

会場 青梅市市民会館

担当 東京都弁護士会弁護士

主催 裁判所、検察庁、弁護士会

最優良児は

高橋智子ちゃん

第17回 赤ちゃん

コンテスト

恒例の第17回赤ちゃん保育コンテストが、8月31日(火)午後1時から青梅保健所の協力で、福生会館で行なわれました。対象者は昭和45年1月1日から昭和45年12月31日までに生まれた赤ちゃん、70名が参加しました。審査は、発育だけに重点をおかず、予防接種、検診などの状況も参考にされましたが、全体的に身長と体重のバランスがとれていないものが多く、きびしい審査の結果つぎの方々が選ばれました。

() は父親の名

最優良児 高橋智子(秀夫) 福生一五三〇

優良児

山崎純子(和夫) 福生一三〇二

山田賢一郎(和男) 熊川一四一四

清水明日香(良富) 福生一三六四

海老千華子(功) 熊川一六七三

森田順子(豊次) 熊川一四七八

細洲広志(晃平) 福生一四二九

吉田憲夫(久三) 熊川一六一七

山崎恵美(保) 熊川一六五一

長谷川香代(寿夫) 熊川一四一四

杉田晶子(洋) 熊川一四六五

小林由美子(昭信) 熊川一七六〇

努力賞(双生児) 伊藤善弘、得康(和幸) 牛浜二二三

生活はどう変わる

円とドルと市民生活

活の講演会を開催

ドルショックに続く、円の変動相場制移行による、わたくしたちの生活はどのような影響を受けるか、市ではつぎにより講演会を開催いたしますので、お誘い合わせのうえ、多数ご参加ください。

日時 9月29日(水) 午後1時

場所 市民会館

講師 一橋大学教授

テーマ 円とドルと市民生活



⑨ 市内医療施設

わたしたちが健康を維持していくには、医療施設は欠くことのできないものですが、市内にはどのくらいの施設があるか、今年の4月1日現在の数字をご紹介します。

施設は全部で57、内訳は病院3、医院診療所22、歯科医院14、薬局7、助産所4、施術所7です。また関係資格者数は医師57人、歯科医師24人、薬剤師40人、助産婦12人です。医師は市民676人当り1人ということになります。なお、参考までに福生市民はどんな病気でなくなる方が多いか昭和45年の202人の数字から主なものを見ますと、脳卒中30、癌29、肺炎12、心臓10、老衰10、乳児の自然死産36、その他となっています。

都市計画“住みよい街づくりシリーズ”



⑦ 下水道事業

＝完成は昭和55年以後＝

下水道は、上水道とともに、みなさんの健康で文化的な生活に直接つながる重要な施設であって、都市の文化生活水準を表わすバロメーターのひとつといわれています。そこで今回は、下水道についてご説明します。

下水道の歴史は古く、ギリシャローマ時代の古代都市にまでさかのぼるといわれています。そこでは市民が上水道や下水道を利用して快適な生活を送っていたことでしょう。

みなさんもご承知のとおり、近年日本の経済は、驚異的に発達し近代的な高層ビルが建ちならび、その間をぬって高速道路が走り、近代都市が形勢されつつあります。しかし、下水道の整備は、他の公共施設にくらべ大きく取り残されてしまいました。

ギリシャ・ローマ時代から、約二五〇〇年を経過した今日、ヨーロッパやアメリカなど先進諸国の主要都市では、一〇〇％に近い下水道の普及率を誇っていますが、我が国の下水道の普及は残念ながら、まだ国民の文化生活を保障する段階にはいたっていません。

福生市では、そうした状況から一日も早く脱皮しようと、三多摩の各市と協力しい、東京都の事業である流域下水道を建設していただく運動と、市の公共下水道事業を推進し、住みよい街の基盤づくりにつとめていこうとしています。

しかし、この下水道事業は、市町村の財政力だけではとうてい及ばない膨大な財源が必要であり、現在東京都が、昭和五十五年を目ざして建設をすすめている流域下水道の総事業費は九九九億円、下水道市町村事業としておこなわれる公共下水道事業も三、一二七億円（福生市は約四〇億円）はかかるといわれ、この事業の実現は、国の補助や起債の増額による財源の確保が重要な条件となってきました。

下水道の種類

下水道とは、汚水や雨水を排除するために設けられる排水施設、汚水処理のために設けられる処理施設または以上の施設を補うため

に設けられるポンプ施設等を含みます。

この下水道を目的別に分類しますとつぎのようになります。

▽ 公共下水道……主として家庭汚水、他に雨水、工場汚水を排除、処理

▽ 都市下水道……主として雨水を排除

▽ 特別都市下水道……主として工場汚水を排除、処理

▽ 流域下水道……各市や町の公共下水道からの汚水等をまとめて処理

以上、目的別には、四つに分類されますが、「下水道」という言葉は、一般にはかなり広く使われています。例えば、福生市にはまだ下水道がないわけですが、「道路の側溝」という時にも、下水道とよばれています。しかし、これは本質的に下水道とは区別されま

す。

下水道の効果は、つぎのようにまとめられます。

一 家庭、工場、公共施設などから出る汚水を集めて、衛生的に処理するで、用水と廃水の循環がうまく行なわれ、伝染病等の予防に大いに役立つ。

二 川などの公共用水域の水がよごされるのを防止する。（水資源の保全）

三 浸水を防ぎ、公衆衛生に役立つ。

四 雨水等をすみやかに排除して道路を清潔に保つ。

五 くみとり便所から、衛生的で快適な水洗便所にかわります。

ドブや溝がなくなり、悪臭やハエ、カの発生をなくし、ドブ川であったところは、道路などに活用され、生活環境が新しくなります。

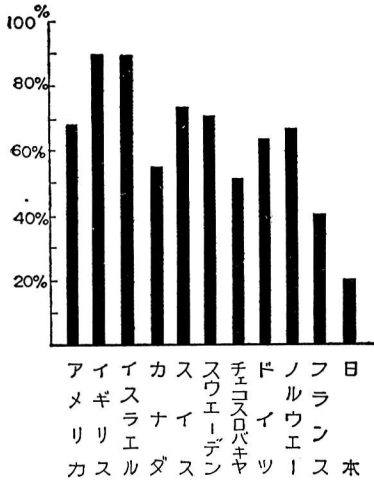
下水道が普及すれば、水資源の確保に役立つことはもちろん、水洗便所の使用が可能になり、台所汚水や工場汚水が系統的に処理され、ドブ川がきれいにかたづけられ、生活環境が改善されます。また、川は昔のようにいろいろな魚が住み、澄んだ流れとなって住民の生活にうろおいができ、大雨もすみやかに排除され、浸水も解消されます。

分類別の趣旨

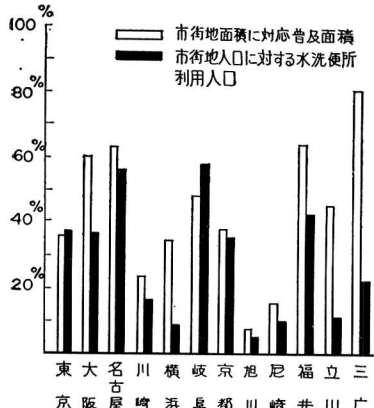
▽ 公共下水道……市街地におけ

下水道の効果

世界各国の下水道普及率



日本の主な都市の下水道普及率



このグラフによると東京、名古屋などは下水道普及地域内の水洗化が高く、横浜、立川などは逆に低いことを示している

▽特別都市下水道…下水道法上、都市下水道に属するもの(例)青梅、羽村、福生地区都市下水道)

▽公共用水域の水がよごれるのを防ぎ、浸水防止など、生活環境の向上をはかることはもちろん、水資源の保全などその目的は広い範囲にわたっています。

▽都市下水道…主として市街地における雨水を排除するため地方公共団体(市町村)が設置するもので、市街地になりつつあるところや小都市で多く施行されていて、閉水路または将来の公共下水道の幹線となるものについて実施されています。

このように二つ以上の市町村を越えて、広域にわたって設けられる下水道が広域下水道とい

ますが、特に悪質な汚水を出す工場が多い地域において、工場汚水をすみやかに排除し、処理するために設置されるものです。

▽流域下水道…公共下水道は、原則として市町村固有の事務とされ、整備は、行政区域別に実施されています。しかし、都市化が進み、生活圏がひろがってきて、ひとつのまとまった都市圏として発展している場合、各行政体がそれぞれ下水道施設をつくり維持管理するよりも、一つの市町村の区域を越えて広域にわたって下水道を設けた方がより効果的であり、合理的であると考えられるようになりました。

二 二市町村以上にわたる幹線管

三 事業の主体が都(道府県)であること。

われるもので、このうち、ある特定の河川の水質保全を大きな目的として設けられる広域下水道を流域下水道といっています。

流域下水道は、特に人口および産業の集中はげしい都市圏などで水質保全などの立場から必要とされる下水道といえるでしょう。流域下水道は、このように考え方が生まれ、新しい形態の下水道で、つぎの三の条件を必要とします。

北多摩地区では始まった多摩川流域下水道事業

ご承知のとおり、多摩川流域地区における市街化はいちいち新しく人口も日を追って増加し、工業地もでき、その発展はめざましいものです。しかし、都市の基本的な施設である公共下水道はわずかに六・九%の地域にあるだけで、いろいろな排水は、そのほとんどが未処理のまま河川に流れこんでいます。

下水道事業には、多くの建設費がかかります。事業には、国や都から補助金が受けられますが、この補助金制度に加えて、受益者負担金制度(利用者の一部工事費を負担してもらう)を実施し、公共下水道を整備することになります。この制度は、旧都市計画法時代は、建設省令で定めることになっていましたが、新都市計画法施行(昭和44年6月14日)後は、受益者負担金制度の採用は市の条例によることになりました。

都民の重要な水源である多摩川では、シアン化合物などで魚が死んで浮きあがったり、水道水の取水を停止したり大きな問題が発生しています。水よごれは年々進み、広がっています。そこで東京都では、三多摩総合排水計画にもとづいて多摩川に特にいちじるし

い影響をおよぼすと考えられる福生市を含む十八市四町を計画対象区域として多摩川流域下水道を昭和五五年までに建設することになりました。北多摩地方では、四十二年度から工事を始めています。福生市は、このうち多摩川上流区域に属していて、昭島市に終末処理場を設置する計画がまとまりつつあります。福生市の下水道はこの建設とあわせて、計画をすすめることになりました。

下水道受益者負担金

全国水道促進デーが現在実施されているのを契機に、市民のみなさんにおかれましてはこのページを参考にし、下水道をよく理解していただいで、今後の福生市の下水道事業実現にむけてご協力をお願いいたします。



④ 水田の造成

多摩川沿岸の新田開発は、近世であることは事実のようであるが、その起源は明らかではない。古文書によると、元禄十四年(一七〇二)下河原に水田二反五畝二歩あったが、その後洪水等にあつた、とあります。

また、武蔵国多摩郡福生村新田検地帳には、つぎのような記録がのっています。

- ▽宝暦十一年三月(一七六一)九号 下々田四反二畝三歩高岩石六斗八升四合
- ▽安永九年十二月(一七八〇)十三号 砂田壹反畝拾五歩砂田二町七反八畝廿壹歩・高二石七斗八升七合
- ▽天保六年十月(一八三五)十四号 含高六斗九升 (下々田反別、四畝十歩)

- ▽嘉永四年(一八五一)熊川村の新田開発は、対岸の下草花村より異議が出て、紛糾した。
- ▽安政六年(一八五九)牛浜の大洪水、新田ごとく流失したことから推論すると、水田

の造成は一六〇〇〜一七〇〇年頃から、少しずつ行なわれ、本格的に造られたのは嘉永年間頃のことと思われる。もちろん多摩川の水から幾度か流されては造り流されては修復したと思われる。また、築堤は、福生から順次熊川地区へ及んだかのように見られ、熊川の方が水流の当りも強く水田の形態をなしたのは、福生の方が早かったかも知れない。

費額ハ熊川村民ニテ負担スト雖モ、本村水害予防ニモ頗ル関係有リソノ益少ナカラズ、同村ニテハ之ヲ元堤ト称ス
四番堤 長二百四十間字河原三千百四十四畝の傍三番堤ヨリ東南二延ビ玉川河岸ニ至ル (中略)

築工

水田の造成について必然的に起る問題は堤防である。福生村誌稿によると、一番から四番堤をあげている。

- 一番堤 長二百三十間(約四一八メートル)・中央字奈賀ヨリ五百八十七番地ノ傍ヨリ熊川村境ニ至ル。高九尺・馬踏二間敷・五間根堅め枠
- 二番堤 長二百三十間(約六〇〇メートル)・字川原三千二百廿八番地に至る。
- 三番堤 長二百四十三間(約四四二メートル)

該堤ハ熊川村字下河原水田水害予防ノため、同村該地所有ノ人民本村属地ヲ借用シ、明治八年乙亥一月着手、同年三月落成

熊川村人民本村属地ヲ借用シテ築造ス
その他、堤防の補助的役割をずる雑なども設置された。

はつきり現われるのは、明治三年以降であるが、恐らく水田を造成するからには堤防を前提とするので、当時において簡易なものが造られたことであろう。そして、不完全な水防施設の間は、大洪水ごとにつぶれては復旧し、このくり返しであつたことであろう。現在の堤防の起源地は、永田橋(柳山の端)附近となつており、本格的な堤はそれを起点として熊川の方に及んでいるのは、工事の関係からかも知れないが、水流関係上水田の造成が、福生の方が容易であつたからであろう。

(福生市文化財調査会編)

お母さん作ってみませんか

Ⅱ 栄養講習会の献立紹介Ⅱ

■ なすのはさみ揚げ

材料(五人分)

- なす(五個) 角ハム(厚切五)
- チーズ(五切) 卵(一個)
- お浸しとして青菜一束

作り方 ①、なすを二つわりにし真中に包丁を入れ、しばらく水につけ、あくをぬく ②、ハム、チーズをそれぞれなすにはさむ ③、卵、水、小麦粉を合わせて衣をつくり、②につけ揚げる ④、青菜はゆでて三センチの長さに切りそろえる。

■ インド風サラダ

材料(五人分)

- きゅうり(三本) ビーマン(二個) レモン(一個) 塩(小さじ二)
- サラダ油(大二) 赤トウガラシ(二本) レタス、ごま(大三)

作り方 ①、きゅうりは板ずり5×7mm角切り ②、ビーマンも同様 ③、きゅうりに塩をふり、しばらくして水気を切る ④、②③を合わせレモン汁をかけしばらくおく ⑤、フライ

パンにサラダ油を熱し、種をとり輪切りにした赤トウガラシをいれた、この油を④にかける ⑥、レタスをいれてもりつける ⑦、切りごまをかける。

■ かに玉もどき

材料(五人分)

- 卵(五個) 白子干(五〇g)
- 干えび(二十五g) 玉ねぎ(五〇g) 干椎茸(三枚) かつくりこ(大さじ一) 砂糖(大さじ一) 塩

たれとして、しょうゆ(大二)しょうが(少々) 出汁(二カッ) かつくりこ粉(大さじ一) 砂糖(大さじ二) 塩

作り方 ①、干椎茸は水にもどし、玉ねぎと共にみじん切りとする ②、干えび、白子干は湯を運す ③、卵をわりほぐし、調味料、かつくりこ、①②を混ぜ、中華なべに油をひき出型にやけど ④、たれは全部を合わせ火にかけ、とろりとするとまで煮る。これを卵の上にかける

いものです。

▽ 今月号から印刷インキの色を黒にし、また表紙のスタイルを変えました。

よろしくお願ひします。

編集室

▽ 九月十五日の敬老の日をむかえ、老人福祉の現状と将来の問題にふれてみました。やがてだれにでもやってくる老後の生活、このさい、みんな真剣に考えてみた

